



日本共産党 和歌山市会議員

# 森下さち子ニュース

2018年【1月号】

市議員団ホームページ <http://jcpwkym.sakura.ne.jp/> TEL(435)1113  
森下さち子のブログ「さっちゃんね〜♪」 <http://sachikogo.exblog.jp/>



## 2018年も精一杯がんばります！

2018年が始まりました。1. 昨年、参議院選挙から、野党共闘など市民の手で政治を変えようという時代に向かっていきます。昨年の総選挙での議席減は残念ではありましたが、新しい時代への息吹を着実に積み重ねていこうとする市民のみなさんと力を合わせて、今年1年新たな気持ちでがんばります。



どうぞ、よろしくお願ひします。

## 12月議会報告

12月議会は11月29日～12月15日までの会期で行われ、15日の最終日には、市長から提案された議案すべてが、賛成多数、もしくは全会一致で可決され閉会しました。

日本共産党市会議員団は40件の議案のうち15件に反対、35件には賛成しました。以下、反対した議案について、いくつかご紹介します。

### 市駅前の駐輪場料金値上げ反対

南海和歌山市駅の再開発に伴い、駐輪場が建て替えられています。新しい駐輪場の利用料がこれまでの200円から220円に引き上げられます。その理由は利便性が向上すること、六十谷や東口の駐輪場と合わせるためだということです。私は市営の駐輪場だからこそ、その目的は市民の利便性や安価での提供であって、値上げをするべきではないと指摘しました。

### 公共施設の管理は市が責任を持って！

本町地下駐車場、大新地下駐車場、青少年国際交流センター、市民図書館、いずれも指定管理者へ運営・管理を委ねる議案です。

地下駐車場はかつて、需要予測よりも建設そのものを優先させたことで、収益事業として成り立っていませんでした。累積赤字が続き、閉鎖した。



日にちが一日変わるの日常なのに、大晦日から一夜明けの年明けは、なぜかすがすがしい、いつもと違う朝が来たような気持ちになるから不思議です。人はこうやって、節目を作り日常と非日常を分けることで、暮らしを積み重ねてきたのでしょう。24節気など季節の変わり目もよく考えられているといつも感心します。

最近、おせち料理は作るものではなくて買うもの、というお宅も多いと聞きます。かつては保存食として作る必要がありました。1日から買い物ができる現代であっても、すべてを買って済ませるのは少し寂しい。黒豆とたつくり(ごまめ)だけは、作って重箱に詰めました。久々に帰省した長男も一緒に。みなさんはどんなお正月でしたか。



ている駐車場を再開するという

ことですが、利便性や低廉な価格、あるいは無料で提供するなど公設の駐車場としての使命を果たすべきだと求めました。

市民図書館は南海市駅前に建設されるビルへの移転が決まっています。その運営をカルチュア・コンビニエンス・クラブ(CCC)に決定するという事です。事前に行われた2社によるプレゼンテーションで最も重視されたのは、「まちの賑わいを

生み出す」ということですが、

図書館の役割は無料の原則、選書、蔵書の管理、そしてレファレンス(利用者へ情報や資料の検索と提供)です。全国的にも、指定管理者への委託は望ましくないと見解もある中、市が直営で責任を持って欲しいと求めました。

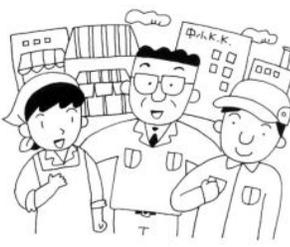
されたのは、「まちの賑わいを



# 森下さち子 一般質問

## 新年度予算編成方針について

毎年、新年度の予算編成は秋頃から始まり、1月には市長査定という最終調整が行われています。12月議会でどの分野に重点を置いて予算配分を行うのか、市長が掲げている方針「子育て環境日本一」という観点から見てどうなのか、などの視点で質問しました。

森下さち子*質問	市長*答弁
<p><b>市民の暮らしに目を向けた予算の充実を!</b></p>  <p>市民の暮らし、地元中小業者の営業などをどのように見るのか?</p>	<p>市政世論調査の「和歌山市が住みよい街だと感じているか」という項目より、2年前との比較で6ポイント増加した。有効求人倍率において一定の回復を感じる。一方、県内の従業者30人以上の事業所の実質賃金は11ヶ月連続で前年同月を下回るなど景気回復を実感しづらい状況だ。</p>
<p>3年前に創設した「住宅リフォーム助成制度」は耐震改修にしか使えないことや今年度が最終となることから、新年度は経済対策として制度を充実させてほしい。</p>	<p>経済効果だけではなく行政課題の解決も含め総合的に判断する。</p>
<p>「子育て環境日本一」との方針を掲げつつ、待機児童が年度当初、途中とも解消できていないことについて、公立保育所での体制を充実させ早急に解消してほしい。</p>	<p>まず、年度当初の待機児童の解消を達成し、できるだけ早い段階で年度途中も解消できるよう取り組む、公立保育所でも乳児保育や11時間保育を実施できる所を拡充する考えだ。</p>
<p><b>どうするの? 国民健康保険料</b></p> <p>2018年4月1日から国保の制度が変わり、県に財政の運営が移行します。9月25日に県から標準保険料が示されるなど、一本化に向けた準備が始まっていますが、全体像は明らかではありません。和歌山市は国保の保険料が高く、市民の負担感も重い中、これ以上の保険料に引き上げは認められません。市としてどうするのか?</p>	<p>和歌山市の国保加入者の所得水準が低い一方、医療費の水準が高いためから保険料率が高くなっている。これまで保険料を据え置いてきたが、県に運営主体が移っても負担が増加しないように市として強く働きかける。</p>

「核兵器禁止条約の署名・批准を  
求める意見書」採択されず

今年7月7日、国連会議で加盟国3分の2

(122カ国)の賛成で採択された核兵器禁止条約に、残念ながら、日本は署名していません。

意見書では、唯一の被爆国である我が国こそが、核兵器のない世界を目指してリーダーシップを取り、核兵器を持つ国と持たない国の橋渡しをする自ら宣言したとおりの行動が求められるとし、署名・批准および、オブザーバーとして締約国の会議、検討会議に参加することを求めています。

日本共産党市議団他、少数起立で残念ながら否決されました。

### 無料法律相談

1月26日(金) 午後1時〜

津秦 森下佐知子事務所にて

事前の予約をお願いします。

電話 435・1113  
(市役所控室 森下まで)



政治革新の道しるべ、  
真実つたえ希望はこぼ

**しんぶん 赤旗**

日刊●月 3497円  
日曜版●月 823円